

## <特別寄稿>

正山征洋先生のご厚意で所蔵されている「ボタニカルアート」の一部を紹介していただく事になりました。大変貴重で興味深く、芸術性も高い作品に加え先生自ら解説されています。

# ボタニカルアート

九州大学名誉教授・長崎国際大学名誉教授

正山征洋先生

第80回

ダイダイ



ダイダイはミカン科の中では背が高くなる種に属します。

4月頃、白くて芳香を放つ多くの花をつけ、夏には果実がボール程の大きさとなります。11月頃には橙色に色づき、枝がしなる程たわわに実った様はお正月が近づいたことを感じさせてくれます。春になんでも果実は落ちることなく緑に変わります。代代続くと言うことからダイダイと名付けられ縁起が良いので正月のお飾りに用いられます。

英名がSweet orangeで学名がCitrus aurantiumとなっていますが、学名は正しいものの、英名はbitter orangeの間違いです。果皮は橙皮として薬局方にも収載され、芳香性健胃薬として用いられます。

本画はエドワード・ステップによる1850年代の作です。

